

# Asmix

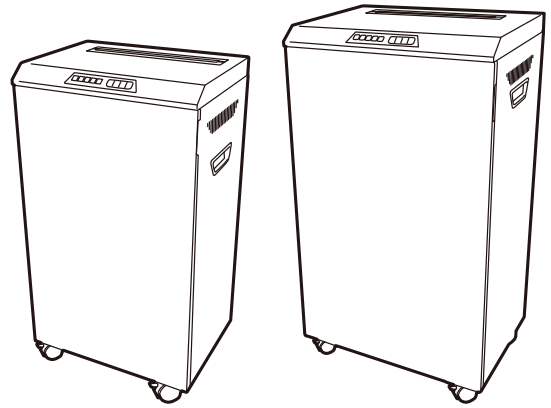
## クロスカットシュレッダー

品番 **S100・SA100/S300・SA300**

## マイクロカットシュレッダー

品番 **S200M・SA200M/S400M・SA400M**

# 取扱説明書



S100・SA100/  
S200M・SA200M

S300・SA300/  
S400M・SA400M

お買い上げいただき、まことにありがとうございます。



説明書を読む

この取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。

**ご使用の前に、「安全上のご注意」(1・2ページ)を必ずお読みください。**

この取扱説明書は、保証書とともに、いつでも見ることができる場所に保管してください。

### ご注意

- この製品は厳重な品質管理と検査を経て出荷しておりますが、万一故障または不具合がありましたら、お買い上げの販売店までお申し付けください。
- お客様または第三者がこの製品及び付属品の使用誤り、使用中に生じた故障、その他の不具合またはこの製品の使用によって受けられた損害については、当社は一切その責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

仕 様			
定格細断枚数	A4コピー用紙(縦入)※68g/m <sup>2</sup> 【S100・SA100】 22/21枚 (50/60Hz) 【S200M・SA200M】 16/15枚 (50/60Hz) 【S300・SA300】 28/26枚 (50/60Hz) 【S400M・SA400M】 19/18枚 (50/60Hz)	操 作 機 能	主電源スイッチ オートスタート&ストップ 自動停止安全スイッチ 逆転スイッチ・手動細断スイッチ 細断屑満杯センサースイッチ
細断寸法	【S100・SA100】 4×40mm クロスカット 【S200M・SA200M】 2×15mm マイクロカット 【S300・SA300】 4×30mm クロスカット 【S400M・SA400M】 2×15mm マイクロカット	給紙口幅	310mm
		コードの長さ	約1.8m
ダストボックス容 量	【S100・SA100/S200M・SA200M】 約55.7ℓ S100・SA100:A4コピー用紙約903枚※22枚ずつ細断時 S200M・SA200M:A4コピー用紙約1232枚※16枚ずつ細断時 【S300・SA300/S400M・SA400M】 約90ℓ S300・SA300:A4コピー用紙約1960枚※28枚ずつ細断時 S400M・SA400M:A4コピー用紙約3135枚※19枚ずつ細断時	使用電源	AC100V (50/60Hz)
		消費電力	【S100・SA100】 430W (50/60Hz) 【S200M・SA200M】 720W (50/60Hz) 【S300・SA300】 760W (50/60Hz) 【S400M・SA400M】 750W (50/60Hz)
細断速度	【S100・SA100】 50Hz時:2.0m/分 60Hz時:2.4 m/分 【S200M・SA200M】 50Hz時:2.9m/分 60Hz時:3.4 m/分 【S300・SA300】 50/60Hz時:3.0 m/分 【S400M・SA400M】 50/60Hz時:3.2 m/分 A4コピー用紙(縦入)1枚時	外形寸法	【S100・SA100/S200M・SA200M】 W460×D338×H845mm 【S300・SA300/S400M・SA400M】 W520×D385×H935mm 組合せ時、突起部含まず
		質 量	【S100・SA100】 約41kg (組合せ時) 【S200M・SA200M】 約48kg (組合せ時) 【S300・SA300】 約52kg (組合せ時) 【S400M・SA400M】 約53kg (組合せ時)
定格使用時間	60分間	付 属 品	取扱説明書・保証書・ゴミ袋 メンテナンスオイル
制 御 機 能	オートリバース機構・温度ブレーカー 警告ランプ・過電流保護機構・細断屑満杯センサー オートクリーニング機能・マニュアルクリーニング機能		

※細断枚数の「定格」は環境・紙質・投入方法などにより変化する場合があります。

株式会社 **アスカ**

カスタマーサービスセンター TEL.050-3381-5100

受付時間:AM10:00~12:00/PM1:00~5:00 月曜日~金曜日(祝祭日・年末年始・夏季休暇期間を除く)



2023年7月 第8版

# 安全上のご注意



ご使用の前に必ずお読みください。



この取扱説明書及び製品には、ご使用になる人や他の人への危害・財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■表示内容を無視して誤った使い方をした時に生じる危害・損害の程度を、次のように区分しています。内容をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

	<b>警告</b> この表示の欄は「死亡または重傷等を負う恐れがある」内容です。
	<b>注意</b> この表示の欄は「けがをしたり財産に損害を受ける恐れがある」内容です。

■お守りいただく内容の種類を、次の図記号で区分しています。(図記号の一例です)

	この記号は、してはいけない「禁止」内容です。
	この記号は、必ず実行していただく「強制」内容です。

 <b>警告</b>	
 説明書を読む <b>ご使用の前に必ず 取扱説明書をよく読む</b>	 100V以外禁止 <b>交流100V以外の電圧で 使用しない</b> 感電・火災の原因になります。
 子供使用禁止 <b>子供の手の届く所で 使用しない</b> けがをする恐れがあります。	 分解禁止 <b>絶対に 分解・修理・改造をしない</b> けがをする恐れがあります。 ※修理は販売店までお申し付けください。
 手を入れるな <b>給紙口・排出口に 指を入れない</b> けがをする恐れがあります。	 禁止 <b>電源コードを傷つけたり、加工したり、 ねじったり、引っ張ったり、無理に曲げたり、 重い物を載せたり、束ねたりしない</b> ショート・感電・火災の原因になります。
 衣類巻き込み注意 <b>給紙口にネクタイ・ ネックレス・衣類等を 近づけない</b> けがをする恐れがあります。	 禁止 <b>電源コードが破損した時は ご自身で修理しない</b> ショート・感電・火災の原因になります。 ※修理は販売店までお申し付けください。
 髪の毛巻き込み注意 <b>給紙口に髪の毛を 近づけない</b> けがをする恐れがあります。	 プラグを抜く <b>お手入れの時は プラグを必ず抜く</b> けがをする恐れがあります。
 可燃スプレー厳禁 <b>エアダスター・殺虫剤等の スプレーを絶対にしない</b> 可燃性のガスに引火して 爆発します。	 水ぬれ禁止 <b>水をかけたりしない</b> ショート・感電の原因になります。



## 注意



禁止

**本体を熱器具に近づけない**  
ショート・感電・火災の原因になります。



禁止

**専用電源コード以外は使用しない**  
**専用電源コードは他の機器に転用しない**  
故障・火災の原因になります。



ぬれ手禁止

**プラグをぬれた手で抜き差ししない**  
感電の原因になります。



禁止

**紙が詰まった状態で**  
**主電源スイッチを入れたまま放置しない**  
火災の原因になります。



強制

**プラグは根元まで確実に差し込む**  
感電・火災の原因になります。



強制

**ドアを閉める時は**  
**指をはさまないように注意する**  
けがをする恐れがあります。



プラグを抜く

**本体を移動させる時は**  
**プラグを必ず抜く**  
ショート・感電・火災の原因になります。



禁止

**細断中はドアを開けない**  
けがをする恐れがあります。



プラグを抜く

**プラグを抜く時は電源コードを**  
**引っ張らずプラグを持って抜く**  
ショート・感電・火災の原因になります。



禁止

**湿気・水気のある所で使用しない**  
ショート・感電の原因になります。



禁止

**タコ足配線をしない**  
感電・火災の原因になります。



禁止

**電源コードを束ねたまま使用しない**  
故障・火災の原因になります。



プラグを抜く

**長時間使用しない時は**  
**プラグを必ず抜く**  
事故・感電・火災の原因になります。



禁止

**不安定な所に置かない**  
けがをする恐れがあります。



プラグを抜く

**細断屑を捨てる時・ドアを開ける時は**  
**主電源スイッチを「切」にして**  
**プラグを必ず抜く**  
けがをする恐れがあります。



アース接続

**アース端子をアース接続してから**  
**プラグを差し込む**  
プラグを抜いてからアース端子を外してください。  
アース線を取り付けないと感電の原因になります。



禁止

**細断禁止物や通常は定格**  
**細断枚数以上を入れない**  
故障の原因になります。  
※10/11号以外のステープラー針は  
必ず取り外して入れてください。



禁止

**シンナー・ベンジンで拭いたり**  
**殺虫剤をかけない**  
ショート・感電・火災の原因になります。

# 各部の名称

●細断検査の為、ダストボックス・刃に細断屑が残っている場合がありますが  
あらかじめご了承ください



## 表示ランプ

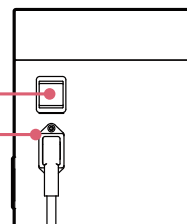
- ①電源ランプ
- ②ドアランプ
- ③細断屑満杯ランプ
- ④オーバーヒートランプ
- ⑤紙詰まりランプ

## スイッチパネル

- ①電源入スイッチ
- ②電源切スイッチ
- ③逆転スイッチ
- ④手動細断スイッチ

## 本体背面

主電源スイッチ  
本体インレット



## 本体

オートスタート&ストップ  
(センサー位置: 中央部)

給紙口

細断屑満杯センサースイッチ

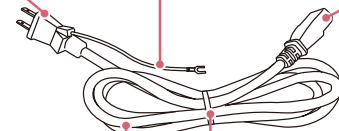
細断屑満杯  
センサー  
入 切



アース端子付コンセント  
(AC100V)

## 電源コード

プラグ アース端子 インレット  
プラグ



電源コード 結束バンド

## お願い

- 結束バンドを必ず外してご使用ください。
- 電源コードは束ねて使用しないでください。故障・火災の原因になります。

## ドア

凸部

自動停止安全スイッチ

細断屑満杯センサー

排出口

## ダストボックス

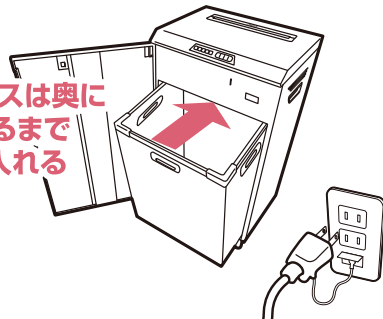
キャスター(ストッパー手前2ヶ所)

# 設置方法

- プラグを必ず抜いてください
- 本体はコンセントの近くに設置してください
- いつでも簡単にプラグが抜き差しできるようにコンセントの周りに物を置かないでください

- ① ダストボックスを奥までしっかり本体に入れてください。  
ドアを確実に閉めてください。
- ② 水平な安定した所に設置して、  
キャスターのストッパー(手前2ヶ所)をかけてください。
- ③ 電源コードのインレットプラグを本体インレットに  
根元まで確実に差し込んでください。
- ④ アース端子をアース接続して、プラグをコンセントに差し込んでください。

ダストボックスは奥に  
突き当たるまで  
しっかり入れる



## お願い

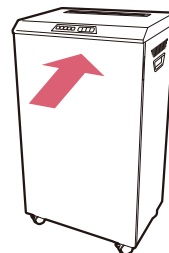
- ドアを確実に閉めないで、自動停止安全スイッチが作動してご使用できません。  
ドアを閉める時は指をはさまないようにご注意ください。
- 移動時以外は、キャスターのストッパー(手前2ヶ所)を必ずかけてください。
- 直射日光は避けてください。変形・故障の原因になります。
- アース付きのコンセントを必ず使用し、プラグは必ずアース端子をアース接続した後に差し込んでください。

# ゴミ袋のセットの仕方

●ゴミ袋をセットしなくてもご使用できます

推奨ごみ袋サイズ:90ℓ (幅900mm以上)

ドアを  
確実に  
閉める



- ① 電源切スイッチを押して主電源スイッチを「切」にして、プラグを必ず抜き、ドアを開けて、ダストボックスを引き出してください。
- ② ゴミ袋をダストボックスの中に押し広げながらしっかりセットしてください。ダストボックスを奥までしっかり本体に入れてください。ドアを確実に閉めてください。

# スイッチの使い方

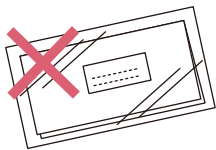
主電源スイッチ 入/切	主電源スイッチを「入」にすると電源が入ります。 ●ご使用后・細断屑を捨てる時・お手入れの時・本体を移動する時は電源切スイッチを押して主電源スイッチを「切」にして、プラグを必ず抜いてください。
電源入スイッチ	主電源スイッチが「入」の時、電源入スイッチを押すと電源ランプが点灯します。 ●紙を給紙口に入れると細断を開始して、細断後停止します。
電源切スイッチ	主電源スイッチが「入」の時、電源切スイッチを押すと電源ランプが消灯します。
逆転スイッチ	電源ランプが点灯時に「逆転」スイッチを押すと、刃が逆回転します。 ●細断を中止する時・詰まった紙が取り出せない時にご使用ください。
手動細断スイッチ	電源ランプが点灯時に「手動細断」スイッチを押すと、刃が正回転します。
細断屑満杯 センサースイッチ	「細断屑満杯センサー」スイッチが「入」の時、細断屑が満杯になると細断屑満杯ランプが点灯します。 ●「細断屑満杯センサー」スイッチが「切」の時、細断屑満杯ランプは点灯しませんので、細断屑をこまめに確認して満杯になる前に捨ててください。

# 安全装置

ドアランプ 自動停止安全スイッチ	ドアランプが点灯したらドアを確実に閉めてください。 ●細断屑を捨てる時等、ドアを開けると、安全のためドアランプが点灯して電源が切れます。	
細断屑満杯ランプ 細断屑満杯センサー	細断屑満杯ランプが点灯したら細断屑を捨ててください。P.8「細断屑の捨て方」参照 ●細断屑が満杯になると細断屑満杯ランプが点灯します。 ●細断中の場合は細断屑満杯ランプが点灯して細断が中断します。	
オーバーヒートランプ 温度ブレイカー	オーバーヒートランプが点灯したら電源切スイッチを押して主電源スイッチを「切」にして、モーターの温度が下がるまで約180分間休ませてください。 ●長時間使用した時等、モーターに過度の負荷がかかりすぎてモーターの温度が上昇すると、作動が停止して、オーバーヒートランプが点灯します。	
紙詰まりランプ	オートリバース 機構	紙詰まりランプが点灯したら紙を取り出して細断枚数を減らし、細断していない方向から再度入れてください。斜めに入れたり、一度に多量の紙を入れて細断屑が詰まると、紙詰まりランプが点灯して逆回転します。P.7「紙が詰まった時」参照
	オート クリーニング 機能	紙詰まりランプが点滅したら刃の回転が停止するまで紙を入れしないでください。 ●細断回数が100回になると紙詰まりランプが点滅し、刃のクリーニング(刃が数回正回転と逆回転)を開始します。 ●オートクリーニング機能の細断回数は主電源スイッチを「切」にしても記憶されますが、マニュアルクリーニング機能を行うと0回にリセットされます。 ●定期的に自動で刃のクリーニングをする便利な機能です。
	マニュアル クリーニング 機能	電源入スイッチと電源切スイッチを同時に3秒間押し続けると紙詰まりランプが点滅し、刃のクリーニング(刃が数回正回転と逆回転)を開始します。 ●途中でクリーニングを停止する時は電源切スイッチを押すと停止します。 ●頻繁に紙が詰まる時・メンテナンスオイルのご使用後は刃のクリーニングをしてください。 ●手動で刃のクリーニングをする便利な機能です。

# 故障の原因になるため、絶対にお守りください

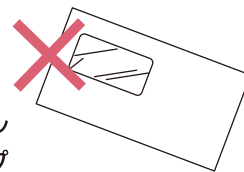
細断禁止物や通常は定格細断枚数以上のコピー用紙を入れないでください



以下に表記の物は細断禁止物です

ダンボール・厚紙・和紙等の柔らかい紙・布  
宛名ラベルや運送会社の送り状等 粘着剤付きの紙・ビニール  
ラミネートされた紙・透明の封筒や窓つき封筒・ゼムクリップ

10/11号以外のステープラー針・CD・DVD・金属類・プラスチック類・湿った紙・新聞紙



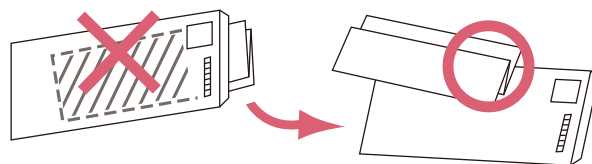
- 10/11号のステープラー針は定格細断枚数内で細断が可能です。  
10/11号以外のステープラー針は必ず取り外して入れてください。

## 細断枚数をお守りください

- 一度に細断できる枚数(定格細断枚数)は  
A4コピー用紙(縦入)… [S100・SA100] **22**枚(50Hz)/ **21**枚(60Hz)  
[S200M・SA200M] **16**枚(50Hz)/ **15**枚(60Hz)  
[S300・SA300] **28**枚(50Hz)/ **26**枚(60Hz)  
[S400M・SA400M] **19**枚(50Hz)/ **18**枚(60Hz)

- 針なしステープラーを使用した紙はそのまま入れないでください。  
1枚ずつほぐし、枚数を確認してから入れてください。

- DMやカタログが入ったままの  
**厚い封筒を入れないでください。**  
細断枚数過剰・細断禁止物の混入を防ぐため、  
中身を出して別々に入れてください。



- 紙を折ったまま入れる時は枚数をご確認ください。

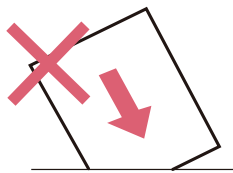
# 細断の仕方

- 本体はコンセントの近くに設置してください
- いつでも簡単にプラグが抜き差しできるようにコンセントの周りに物を置かないでください

- 1 主電源スイッチを「入」にして、電源入スイッチを押してください。
  - アース端子がアース接続されている事をご確認ください。
  - 電源ランプが点灯します。
- 2 紙を給紙口に入れると細断を開始して、細断後停止します。
- 3 細断後は電源切スイッチを押してください。

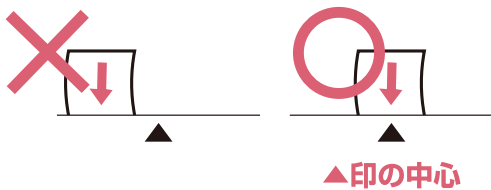
## お願い

- 紙は給紙口の中央に**まっすぐ**入れてください。



斜めに入れない

- 小さい紙は、給紙口の▲印に合わせて入れてください。



▲印の中心

- 給紙口の幅より大きい紙は、**折って**入れてください。  
折った時に定格細断枚数以上にならないようにしてください。



大きい紙

折って入れる

- 紙詰まりランプが点滅したら刃の回転が停止するまで紙を入れないでください。

P.4「安全装置/オートクリーニング機能」参照

- 一度に細断できる枚数(定格細断枚数)は

A4コピー用紙(縦入)...

[S100・SA100] **22枚**(50Hz)/ **21枚**(60Hz)

[S200M・SA200M] **16枚**(50Hz)/ **15枚**(60Hz)

[S300・SA300] **28枚**(50Hz)/ **26枚**(60Hz)

[S400M・SA400M] **19枚**(50Hz)/ **18枚**(60Hz)

通常は定格細断枚数以上のコピー用紙を入れないでください。

- 連続細断する時は、**細断が完全に終わってから**必ず定格細断枚数内で、次の紙を入れてください。  
細断中に紙を入れると、詰まりの原因になります。

- コンピューター用紙等の連続用紙は切り離して入れてください。

- 湿度が高い時や紙質によっては細断できないことがあります。  
細断枚数を減らして入れてください。

- ダストボックスの容量**は、A4コピー用紙を  
[S100・SA100] 22枚ずつ細断した場合**約903枚**  
[S200M・SA200M] 16枚ずつ細断した場合**約1232枚**  
[S300・SA300] 28枚ずつ細断した場合**約1960枚**  
[S400M・SA400M] 19枚ずつ細断した場合**約3135枚**  
細断屑が上まで溜まると、排出口に詰まって**故障の原因**になります。  
**細断屑はこまめに捨ててください。**

※冬場等、室内が乾燥してる場合、細断屑が満杯にならなくても、静電気で細断屑満杯センサーに細断屑がついて誤作動する時があります。  
その時は「**細断屑満杯センサー**」スイッチを「切」にしてご使用ください。

細断屑満杯ランプは点灯しませんので、細断屑をこまめに確認をして満杯になる前に捨ててください。

- 定格細断枚数を細断した時、連続して使用できる時間(定格使用時間)は60分間です。**  
オーバーヒートランプが点灯したら、電源切スイッチを押して主電源スイッチを「切」にして、モーターの温度が下がるまで**約180分間**休ませてください。

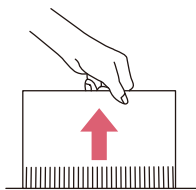
- 長時間使用しない時は主電源スイッチを「切」にして、プラグを必ず抜いてください。

## 紙が詰まった時

① 電源切スイッチを押して主電源スイッチを「切」にして、プラグを必ず抜き、ダストボックスの細断屑を捨ててください。  
P.7「細断屑の捨て方」参照

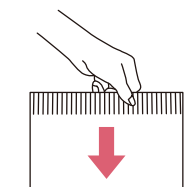
② プラグを差し込んでから、主電源スイッチを「入」にして電源入スイッチを押してください。

③ 「逆転」スイッチを押しながら紙を取り出してください。



④ 刃のクリーニングをしてください。  
P.8「刃のクリーニングの仕方」参照

⑤ 細断枚数を減らして、細断していない方向から、再度入れてください。



### 一度で取り出せない場合

一度で取り出せない場合は「逆転」スイッチ・「手動細断」スイッチを繰り返し押し取り出してください。

●「逆転」スイッチ・「手動細断」スイッチを繰り返し押す時は、1秒間以上間隔を必ずあけてください。  
間隔をあげないと故障の原因になります。

●「一度で取り出せない場合」を数回行っても取り出せない時は、故障する恐れがありますので、無理に取り出さずに電源切スイッチを押して主電源スイッチを「切」にして、P.10「保証とアフターサービス」をお読みいただいてから修理をお申し付けください。

## 細断屑の捨て方

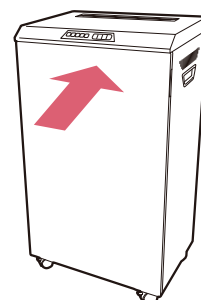
① 細断屑が満杯になると細断屑満杯ランプが点灯します。  
（「細断屑満杯センサー」スイッチが「入」の時）  
細断中の場合は、細断屑満杯ランプが点灯して細断が中断します。

② 電源切スイッチを押して主電源スイッチを「切」にしてプラグを必ず抜いてください。

③ ドアを開けてダストボックスを引き出して、細断屑を捨ててください。

④ ダストボックスを奥までしっかり本体に入れてください。  
ドアを確実に閉めてください。

ドアを  
確実に閉める





## 刃のクリーニングの仕方

- 電源入スイッチと電源切スイッチを同時に3秒間押し続けてください。
- 紙詰まりランプが点滅し、刃のクリーニング(刃が数回正回転と逆回転)を開始します。
  - 途中でクリーニングを停止する時は電源切スイッチを押すと停止します。

### お願い

- 紙が詰まった後は刃のクリーニングをしてください。  
刃のクリーニングをしないと、紙詰まりや定格細断枚数の細断ができなくなる原因になります。
- 刃のクリーニングをする前にダストボックスの細断屑を捨ててください。  
捨てた後はプラグを差し込んでください。P.7「細断屑の捨て方」参照
- 刃のクリーニングが終わるまで紙を入れないでください。

## お手入れの仕方

- 乾いた柔らかい布で、乾拭きしてください。
- 汚れがひどい時は、水で薄めた中性洗剤を少しつけた布で拭いてから乾いた布で拭きとってください。  
シンナー・ベンジン・揮発性の液体・クレンザー等の研磨剤は使用しないでください。変質・変色の原因になります。

### お願い

お手入れの時はプラグを必ず抜いてください。

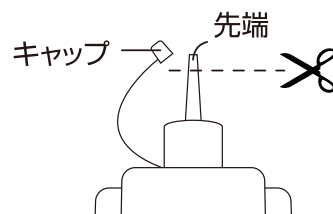
## メンテナンスオイルのご使用方法

細断音が大きくなったり、紙詰まりが起こりやすくなる前にご使用ください。

### ■ご使用前に

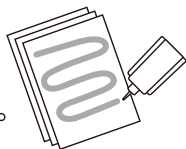
先端をハサミで切ってから、ご使用ください。

ご使用後はキャップをしっかり押し込んでください。液漏れの原因になります。

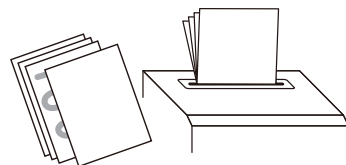


### ■ご使用方法

メンテナンスオイルを3~4枚重ねたコピー用紙の一番上に塗ってください。



もう1枚コピー用紙を重ね、シュレッダーに入れてください。



### お願い

- 定格細断枚数以上のコピー用紙を入れないでください。
- シュレッダー刃の潤滑性を高めるための製品です。本体機器の故障を解決することはできません。
- 手についたり、目に入った場合は水で洗い流してください。
- 直射日光の当たる所・火気の近くには置かず、涼しく乾燥した所に保管してください。
- 子供の誤飲事故に注意し、子供の手の届く所でのご使用・保管はしないでください。

# 故障かな?と思われた時

●修理をお申し付け頂く前に、取扱説明書をよくお読みの上、ご使用方法をご確認ください

こんな時は	チェック	処置
刃が回転しない	プラグ・インレットプラグがコンセントから外れていませんか?	プラグ・インレットプラグは根元まで確実に差し込んでください。
	電源ランプが点灯していますか?	主電源を「入」にして、電源入スイッチを押してください。
	紙が給紙口に詰まっていますか?	紙を取り出し、刃のクリーニングをしてください。 P.7「紙が詰まった時」参照
	細断屑が満杯になっていませんか?	細断屑を捨ててください。P.7「細断屑の捨て方」参照
	長時間、連続して使用していませんか?	電源切スイッチを押して主電源スイッチを「切」にしてモーターの温度が下がるまで約180分間休ませてください。
	オーバーヒートランプが点灯していませんか?	ドアランプが点灯していませんか?
	紙が給紙口の中央に入っていますか?	紙を給紙口の中央にまっすぐ入れてください。
刃が回転しても細断しない	厚い紙・定格細断枚数以上のコピー用紙を入れていませんか?	細断枚数を減らして入れてください。
	紙が給紙口に詰まっていますか?	紙を取り出し、刃のクリーニングをしてください。 P.7「紙が詰まった時」参照
細断が途中で止まる	紙が給紙口・排出口に詰まっていますか?	紙を取り出し、刃のクリーニングをしてください。 P.7「紙が詰まった時」参照
	紙を斜めに入れていませんか?	紙を給紙口の中央にまっすぐ入れてください。
	給紙口の幅より大きい紙を入れていませんか?	給紙口の幅より大きい紙は折って入れてください。 折った時に定格細断枚数以上にならないようにしてください。
	厚い紙・定格細断枚数以上のコピー用紙・ゼムクリップ・10/11号以外のステープラー針・ラベルのり・フィルム等がついた紙を入れていませんか?	細断禁止物や通常は定格細断枚数以上のコピー用紙を入れないでください。 P.5「故障の原因になるため、絶対にお守りください」参照 P.7「紙が詰まった時」参照
	細断屑が満杯になっていませんか?	細断屑を捨ててください。P.7「細断屑の捨て方」参照
本体が熱い	長時間、連続して使用していませんか?	電源切スイッチを押して主電源スイッチを「切」にしてモーターの温度が下がるまで約180分間休ませてください。
刃の回転が止まらない	紙が給紙口に詰まっていますか?	電源切スイッチを押して主電源スイッチを「切」にしてプラグを必ず抜きピンセット等で、詰まった細断屑を取り除いてください。
	紙詰まりランプが点滅していませんか?	クリーニングが終わるまで紙を入れないでください。 P.4「安全装置/オートクリーニング機能」参照
細断屑が満杯になっていないのに細断屑満杯ランプが点灯し細断できない	ダストボックス内に静電気が発生し細断屑が細断屑満杯センサーをふさいでいませんか?	電源切スイッチを押して主電源スイッチを「切」にして細断屑満杯センサーをふさいでいる細断屑をほうき等で取り除いてください。 頻繁に起こるようでしたら細断屑満杯センサースイッチを「切」にしてください。
細断屑が満杯なのに細断屑満杯ランプが点灯しない	「細断屑満杯センサー」スイッチが「切」になっていませんか?	「細断屑満杯センサー」スイッチを「入」にしてください。

以上のチェックを行っても直らない場合は、まずお求めの販売店まで下記の事項をできるだけ詳しくお申し付けください。

①故障状況 ②品番「S100・SA100/S200M・SA200M/S300・SA300/S400M・SA400M」 ③ご購入年月日(保証書に記入されています。)

# 保証とアフターサービス

●よくお読みください

**修理・ご不明な点は、まず、お買い上げの販売店までお申し付けください。**

## ■ 保証書

保証書は、「お買い上げ日・販売店名」等の記入をお確かめの上、販売店からお受け取りください。内容をよくお読みの上、大切に保管してください。

## ■ 保証期間

お買い上げの日から1年間です。

保証期間中でも、有料になることがありますので保証書をよくお読みください。

※本機を分解されますと、保証が無効になります。

## ■ 修理を依頼される時は **引取修理**

P.9「故障かな?と思われた時」をご確認ください。それでも異常がある時は、使用をやめて、必ずプラグを抜いて、お買い上げの販売店までお申し付けください。

### ●保証期間中は

保証書の規定に従って修理させていただきます。

### ●保証期間を過ぎている時は

修理によりご使用できる場合には、ご要望により有料で修理させていただきます

## ■ ご連絡していただきたい内容

製品名/お買い上げ日(年月日)/故障の状況(できるだけ詳しく)/


ご住所(付近の目印も合わせてお知らせください)/お名前/お電話番号/ご訪問希望日

## ■ お問い合わせは

この製品についてのご意見・ご質問はカスタマーサービスセンターまでお申し付けください。

## ■ 便利メモ お買い上げ日・販売店名を記入されると便利です。

お買い上げ日	販売店名
年 月 日	電話( ) -

<b>愛情点検</b>	<b>長年ご使用のシュレッダーの点検を!</b>	ご使用の度合いにより部品が劣化し、故障したり、時には安全性を損なって事故につながる事があります。
	このような症状はありませんか <ul style="list-style-type: none"><li>●電源を入れても細断しなかったり、途中で止まったりする。</li><li>●電源コードに傷があったり、電源コードを動かすと通電したり、しなかったりする。</li><li>●異常な発熱・異音・異臭がする。</li></ul>	故障・事故防止のために、電源切スイッチを押して、主電源スイッチを「切」にして、プラグをコンセントから必ず抜き、お買い上げの販売店まで修理を申し付けください。

## 保証内容（修理規定）

- 取扱説明書、本体貼り付けラベル等の使用上の注意に従った使用方法で保証期間内に故障した場合には、無料修理をさせていただきます。  
無料修理をご依頼になる場合には、お買い上げの販売店まで本書と、お買い上げが証明できる領収書やレシートをご用意の上、修理をお申し付けください。
  - 保証期間内でも次の場合には有料にさせていただきます。
    - 使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障・損傷。
    - お買い上げ後の取付場所の移設・輸送・落下等による故障・損傷。
    - 火災・地震・水害・落雷・その他天災地変・異常電圧・指定外の使用電源（電圧・周波数）等による故障・損傷。
  - （二）車両・船舶等に搭載された場合に生ずる故障・損傷。
  - （ホ）本書のご提示がない場合。
  - （ヘ）本書にお買い上げ年月日・お客様名・販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。
  - 本書は再発行いたしませんので大切に保管してください。

※ この保証書は、本書に明示した期間・条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合には、お買い上げの販売店または、カスタマーサービスセンターまでお問い合わせください。

クロスカットシュレッダー マイクロカットシュレッダー		保証書		引取修理
お客様	お名前	様	品名	クロスカットシュレッダー マイクロカットシュレッダー
	ご住所	〒	品番	S100・SA100/S200M・SA200M S300・SA300/S400M・SA400M
	電話番号	( ) - ( ) - ( )	保証期間	お買い上げより1年間
	お買上げ日	年 月 日	（販売店様にお問い合わせ）	
販売店名・住所・電話番号		上記に記入または捺印のない場合は、販売店様発行の領収書等、お買い上げの年月日・店名等を証明する物をお貼りください。		
電話( ) - ( ) - ( )		<b>株式会社アスカ</b> カスタマーサービスセンター ☎050-3381-5100 受付時間:AM10:00~12:00/PM1:00~5:00 月曜日~金曜日 (祝祭日・年末年始・夏季休暇期間を除く)		
<b>保証書にご記入いただきました個人情報の取扱について</b> お客様にご記入いただきました保証書記載の個人情報(お名前・ご住所・電話番号)は保証期間内のサービスの目的にのみ利用させていただきます。これらの情報は、お客様に明示した利用目的の範囲をこえて利用することはありません。業務上必要な範囲をこえて、個人情報を第三者(修理委託先は除く)に開示または提供いたしません。				

修理メモ